

平成27年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

戸部本町地域ケアプラザ

2 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行なったのか、事業計画書を基に具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

第一地区・第2地区の一部の町内は高齢化率が高く、特に高齢者独居世帯が多い町内もあります。また、第2地区・第5地区・みなとみらい地区では子育て世代の増加が見られます。昨年の地区ごとの自主事業参加者数を比較しても、高齢化率が高い地区と子育て世代が多い地区とでは、参加者数に違いがみられています。

ケアプラザの立地は平坦地で交通の便が良いが、地区によっては急こう配の坂や国道を挟むため、ケアプラザの事業に参加しにくい方もいます。より身近な地域での事業展開や啓発活動が課題となると思われます。

平成27年度は上記の課題解決に向けて以下の①～③について重点的に取り組みました。

- ① 地域の実態把握、課題抽出の継続。解決に向けての各種関係機関との更なるネットワークの構築
- ② 地域ケアプラザの役割や福祉保健の情報を地域に向けてわかりやすく発信
- ③ 地域ニーズに対応した事業の立ち上げ、展開。新規事業参加者の拡充に向けての取組

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- (ア) ご利用になる方の安全確保を最優先するとともに、地域の皆様が快適に安心してお過ごしいただけるように施設、設備の管理・保守に努めました。施設管理者点検、設備の定期点検を実施し、不具合箇所は速やかに修理を行いました。エレベーター、自動ドアなどの保守点検も定期的に行いました。
- (イ) 施設内は毎日の清掃、月1回の休館日に実施している全館清掃、定期的な空調の清掃など年間計画の通りに実施し、清潔を保持しました。
- (ウ) 感染症などの対策として、消毒液で手すり等の拭き掃除を毎日実施しました。通路に消毒液噴霧器を設置し、来館者、トイレ利用のお客様に使用して頂いています。お食事の提供に際しても、スタッフ、お客様共に、うがい、手洗いを励行し、スタッフ向け研修の実施、殺菌庫や食器洗い機の使用など、感染症の予防対策をしっかりと行いました。
- (エ) 施設の植栽については、専門業者や地域のボランティア団体に植木の剪定などを依頼し、建物の美観を保っています。

イ 効率的な運営への取組について

- (ア) 18か所のケアプラザを運営する法人本部、各事業所と連携を図りながら、文房具などの消耗物品の共同購入、リース業者との契約など、効率化を図りました。
- (イ) 人員配置基準を遵守したうえで、さらにサービスの質の向上、充実を目的とした職員の増員を継続しました。

ウ 苦情受付体制について

法人の定める苦情解決規則に則り、地域ケアプラザにおいても苦情解決担当者、苦情解決責任者を設けて、お客様からのご意見、ご要望、苦情等に対応しています。また、法人にて公正・中立な立場からあつせん、調整を行う第三者委員を設置し、苦情の適正な解決に向けて取り組めるような体制を整えております。皆様からお寄せいただいた苦情は毎月、法人本部にてサービス向上委員会を開催して苦情の分析を行い、その結果は所内会議において職員に周知し、再発防止などに活かしています。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- （ア）緊急時に的確に行動ができるように、継続的に各種マニュアルの見直しを行ない、特別避難場所としての職員それぞれの役割がイメージできるように事業所全体にしっかりと周知しました。
- （イ）各種関係機関、地域の皆様と連携して実践的な防災訓練を実施し、応急備蓄物資の適正な整備管理、整備を継続しています。

オ 事故防止への取組について

事業所内での事故防止、緊急対応に関する研修を実施しています。また、ヒヤリハット事例を積極的に作成し、振り返りを行う事で、職員の事故予防に対する意識を高めています。事故発生時は速やかに誠意をもって対応し、発生後の振り返りをしっかりと行いました。事故発生後に決めた予防策については、職員会議の場などで適切な対応であるか定期的に振り返りを行っています。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- （ア）個人情報の保護、管理方法について、定期的な研修の実施、自己チェックの実施、マニュアルの徹底など、万が一にも個人情報に関する事故を起こさない、という意識で事業所内、法人内のルールを遵守しています。
- （イ）個人情報の管理についても、法人で定めているルールを遵守し、郵送物、FAXのダブルチェックなど継続し、事故の発生を徹底して防ぎます。ケアプラザに届いた郵便物についても、個人情報が含まれると思われるものについては、郵送間違い、紛失等が無いように確認しています。

キ 情報公開への取組について

- （ア）法人で定めた情報公開規程に則り、情報開示の申し出があった場合には適正に対応致しますが、平成27年度はありませんでした。
- （イ）ケアプラザでは、ホームページを定期的に更新し、各種事業に関する情報や運営についての情報を公開しています。介護保険事業の記録開示については、申し出があった際に関係機関と連携を図り積極的に迅速に対応致します。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- （ア）日常的にごみの分別、適正な処分を心がけ削減に努めています。夏季にはクールビズ、冬季にはウォームビズを励行し、省エネルギーに努めています。
- （イ）日頃より施設内の不要な照明の消灯を行い節電に努めています。
- （ウ）ケアプラザまつりなどイベント開催時には、環境事業推進委員の協力のもと、分別BOXによるごみの収集を行い、地域の皆様にもごみの分別について啓発を行いました。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

兼務	地域包括支援センター	保健師担当看護師 主任ケアマネジャー 社会福祉士	1名 1名 1名
兼務	非常勤職員	介護支援専門員	2名

《目標に対する取り組み》

- ア. お客様の自立に向けた目標指向型のケアプランを作成しました。サービスの導入にあたっては、ご本人に意欲を持って取り組んで頂けるよう実現可能な目標の設定を行い、ご本人とともに振り返りを行いました。
- イ. 要支援1・2の既成サービスに該当しない方については、地域包括支援センターや地域活動交流と連携して地域で行っているサービスを紹介、ご利用いただきました。特に独居の方や高齢者世帯の見守りは、介護保険以外でも他の職種と協力して行っています。
- ウ. 区役所をはじめとした関係機関や地域住民との連携により、公正中立な立場にたって介護予防ケアプランを作成し、サービス事業所との連絡調整を行いました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ア. 担当者もしくは居宅介護支援事業所の介護支援専門員が、通常のサービス提供地域を越えて訪問する際には、重要事項の説明にそって、交通費の実費をお支払い頂きました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. 要支援者・二次予防事業の参加者を対象として、28年度も新たな介護予防事業やボランティア講座を予定しております。
- イ. 地域包括支援センター3職種が、それぞれに専門性を持ちながら共通認識を持って対応できるように、所内にて定期的に会議を行いました。日常的に情報交換を行い、協力体制を敷いて、個別ケースを多面的、総合的に解決できるように取り組んでいます。

《利用者数》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
167	171	164	166	170	171
10月	11月	12月	1月	2月	3月
170	168	166	164	168	170

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

代表者（ケアプラザ所長）	1名
管理者（主任介護支援専門員）	1名
介護支援専門員	2名（常勤）
	2名（非常勤）

《目標に対する取り組み》

- ア. ケアマネ自身の質の向上に努め、より良いサービスの提供を目指す
ケアマネごとに課題、目標を設定し、研修年間計画を作成しました。計画に基づいた研修を受講し、所内での伝達研修を行いました。
- イ. 公正中立な立場に立ち、総合的かつ効率的なサービスの調整を行う
お客様、ご家族の意向を尊重し、適切なサービスのご利用に向けて情報提供を行いました。公正中立な立場でケアプランの作成を行い、サービス事業所等との連絡調整を密に行っていました。
- ウ. 地域包括支援センターとの連携強化、地域ケア会議への協力
併設された事業所の強みを生かし、担当ケースについての相談など適宜行っています。地域ケア会議については、個別ケースの提供には至りませんでした。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ア. 交通費について
通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、お客様及びご家族等に対して事前に文章で説明した上で支払に同意する旨を文書に署名・捺印を頂き、実費をお支払いいただきました。
公共交通機関を利用の場合・・・公共交通機関の運賃分

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. 『特定事業所加算Ⅲ』を取得した事業所として、週1回会議を開催し、研修、情報交換などを実施しました。今後も個人の研修計画、業務目標を達成できるように積極的に外部研修への参加や情報交換を行い、個々の介護支援専門員の資質の向上に努めてまいります。
- イ. 地域ケアプラザにある居宅介護支援事業所として、困難事例の受け入れ、担当ケースの対応について、迅速な対応を行いました。今後もより一層、地域包括支援センターと密に連携を図るなど、より良いサービスの提供のみならず、地域に根差した事業所としての役割を果たしていきます。

《利用者数（給付管理）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4	5月	6月	7月	8月	9月
85	86	83	89	93	98
10月	11月	12月	1月	2月	3月
94	91	93	90	88	94

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. お客様一人ひとりのニーズに即した通所介護計画書の作成・生活指導（相談援助等）・機能訓練（日常動作訓練）・介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなど）・健康状態の確認・送迎・食事・入浴などのサービスを提供いたします。また、ご希望に応じて個別機能訓練、口腔機能向上のためのプログラムも実施しています。
- イ. 通所介護サービス計画は、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができることを目的に作成しています。また、計画の作成、評価にあたっては必要に応じてお客様、ご家族への聞き取りや、お宅への訪問など状況確認を行いました。
- ウ. サービス提供にあたっては、介護支援専門員や関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めています。利用後も要介護状況の軽減もしくは悪化の防止、又は要介護状態の予防に資するように十分配慮しています。
- エ. サービス提供時間を有効に活用いただけるように、お客様に選択して頂ける少人数対象のプログラムも行いました。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

ア. 1割負担分

（要介護1）	704円
（要介護2）	831円
（要介護3）	963円
（要介護4）	1,095円
（要介護5）	1,227円

2割負担分（対象の方のみ）

（要介護1）	1,407円
（要介護2）	1,662円
（要介護3）	1,926円
（要介護4）	2,189円
（要介護5）	2,453円

イ. 加算

サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	7円（2割負担分：14円）
入浴加算	54円（2割負担分：108円）

介護職員処遇改善加算	1か月のご利用単位数の1,000分の40に相当する単位数の料金
------------	---------------------------------

ウ. 食費負担 650円

エ. キャンセル料金 450円（食材料費相当）

《事業実施日数》 週 6 日（月曜日～土曜日）

※年末年始（12月29日～1月3日を除く）

《提供時間》 9：40 ～ 16：45

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	3名（兼務）
看護職員	5名（機能訓練指導員兼務）
介護職員	21名（常勤1名 非常勤20名）
機能訓練指導員	5名（看護職員兼務）
調理員	6名
ドライバー	4名

《目標》

- ア. 自立支援の観点から、お客様一人ひとりの目的に合わせたサービスを提供致します。
- イ. お客様が安全に、リラックスしてお過ごしいただける雰囲気づくりに努めます。
- ウ. お客様やご家族からのご要望に真摯に耳を傾け、信頼関係づくりに努めます。
- エ. 職員、スタッフに、介護に関する知識や技術の向上の為、計画的に研修を行います。また、外部研修の受講など自己研鑽を支援いたします。
- オ. 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所との連携を密に図り、お客様、ご家族様のニーズにあった適切なサービスを迅速かつ確実に提供できるように努めます。
- カ. 地域活動交流事業との連携により、ボランティアの協力を得て、お客様のニーズに沿ったサービスプログラムを検討、実施致します。
- キ. 個人情報の取り扱いに関する手順をしっかりと守り、管理の徹底を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ア. 主な取り組み

- (ア) お客様一人ひとりの能力、生活状況に応じて自立支援の観点から支援を行いました。
- (イ) 日常生活上の課題をお持ちのお客様については、ご希望により通常プログラムとは別に機能訓練を行い、定期的に評価を行いました。
- (ウ) お客様全員を対象に、お食事前は嚥下体操、食後の口腔ケアをしっかりと行ない、口腔内の健康と嚥下能力の維持に努めました。
- (エ) 書道、折り紙、塗り絵、通信カラオケ、麻雀、脳トレなど、お客様の心身の活性化につながるプログラムをご自身で選択して行って頂きました。プログラムの実施に当たっては、様々なボランティアさんにご協力をいただきました。
- (オ) 季節感を感じて頂ける年間行事の他、ホットプレートを使用した調理、シルバー体操指導員をお招きしてのリハビリ体操、近隣へ外出する戸外機能訓練など、機能訓練の要素を盛り込んだプログラムを実施いたしました。
- (カ) 演芸グループ、アニマルセラピー、楽器の演奏など、ボランティアさんをお招きして、皆様に楽しんで頂きました。
- (キ) 家族会を開催し、お客様のお過ごしの様子をご覧いただいたり、プログラム、お食事の紹介を行いました。通所介護に対する理解を深めて頂く貴重な機会となりました。

イ. 入浴

- (ア) ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きました。
- (イ) 大浴槽、小浴槽と湯温の違う2種類の浴槽を用意しています。
- (ウ) 車いすの方でも安心して入浴して頂けるように、入浴用のリフターを設置しています。

ウ. お食事

- (ア) 厨房スタッフが十分に栄養バランスを考えた献立を作成し、手作りで提供します。また、毎月のテーマを決めて、季節の味覚を取り込んだボリューム満点の美味しいお食事を提供いたします。
- (イ) お誕生日週間は、おやつに地域の和菓子屋さんからの注文、全国銘菓のお取り寄せを行い、様々な味覚を楽しんで頂きます。
- (ウ) 常に全てのお客様に美味しいだけではなく、安全に召上って頂くために、毎月の厨房スタッフ会議の中で献立の見直しを行っています。
- (エ) 出張寿司、バイキング食などのイベント食を実施しました。

エ. スタッフ教育

- (ア) ナース会議、スタッフ会議、厨房会議を定期的に実施し、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するための話し合いや研修を実施しました。
- (イ) スタッフ一人ひとりが自分で考え、行動できるように必要な知識（個人情報保護、接遇マナー、倫理について、事故防止など）や介護技術の向上のための研修など、年間研修計画を作成のうえ、実施しました。
- (ウ) 定期的にお客様のカンファレンスを行い、介護方法の検討、事故防止策などについて話し合いを行いました。

オ. 関係機関・地域連携

- (ア) 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と常に情報交換を行い、日頃よりお客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めています。

《利用者数（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
686	703	697	739	727	706
10月	11月	12月	1月	2月	3月
770	711	708	644	648	751

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. 介護予防通所介護計画の作成、生活指導（相談援助等）、機能訓練（日常動作訓練）、介護サービス（移動や排泄の介助、見守り等）、健康状態の確認・送迎・食事・入浴についてのサービスを提供します。また、ご希望に応じ、運動器機能向上や口腔機能向上のためのプログラムを実施します。
- イ. 介護予防通所介護サービス計画の作成にあたっては、お客様の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができるよう配慮を行います。
- ウ. サービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス・ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状況の軽減もしくは悪化の防止に配慮致します。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》平成27年4月より料金改定

ア. 1割負担分

（要支援1）	1,766円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	26円
（要支援2）	3,621円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	52円

※2割負担（一部対象の方のみ：平成27年8月以降に変更済み）

（要支援1）	3,531円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	52円
（要支援2）	7,241円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	103円

イ. 加算

運動器機能向上加算	242円（※2割負担：483円）
口腔機能向上加算	161円（※2割負担：322円）
複数実施加算	515円（※2割負担：1,029円）
介護職員処遇改善加算	1か月のご利用単位数の1,000分の40に相当する単位数の料金

ウ. 食費負担 650円

エ. キャンセル料金 450円（食材料費相当）

《事業実施日数》 週 6 日（月曜日～土曜日）
※年末年始（12月29日～1月3日を除く）

《提供時間》 9：40 ～ 15：45

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	3名（兼務）
看護職員	5名（兼務）
介護職員	25名（常勤2名 非常勤23名）
機能訓練指導員	5名（看護職員兼務）
調理員	6名（兼務）
ドライバー	3名（兼務）

《目標に対する取組状況》

お客様お一人おひとりの心身の特性、生活状況を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した生活を行えるように様々なサービスを提供しました。また、サービスの提供にあたっては、サービス担当者会議等の検討により援助方針を決定し、お客様のニーズに合わせた最適の計画を立て、実施しています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. 自立支援を主眼に置き、計画書に基づいたサービス提供を行っています。
- イ. お客様一人ひとりの能力、生活状況に応じた援助を行いました。
- ウ. 運動器機能向上計画書をもとに、目標の達成を目指して機能訓練指導員が機能訓練を行い、体力チェック、計画の評価を定期的に行いました。
- エ. お食事前には嚥下体操、食後には歯磨き指導を行い、安全に美味しくお食事を召し上がって頂きました。
口腔内の健康と嚥下能力の維持のため、口腔ケアは皆さんにお勧めしています。
- オ. 書道、折り紙、塗り絵、通信カラオケ、麻雀、脳トレなど、お客様の心身の活性化につながるプログラムを選択して、行って頂きました。
- カ. ホットプレートを使用した調理、シルバー体操指導員をお招きしてのリハビリ体操、近隣への外出（戸外機能訓練）など機能訓練の要素を盛り込んだプログラムを実施しました。また、初詣、盆踊り、運動会など季節に合わせた行事も実施しました。
- キ. 入浴
ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きました。大浴槽、小浴槽と湯温の違う2種類の浴槽を用意しています。
- ク. 食事
(ア) 厨房スタッフが栄養バランスを考えた献立を作成し、手作りで提供致します。また、毎月のテーマを決めて、季節の味覚を盛り込んだボリューム満点の美味しいお食事を提供致しました。
(イ) お誕生日週間は、おやつに全国の和菓子や洋菓子を取り寄せて、バラエティー豊かな味を楽しんで頂きました。
(ウ) 今後も、全てのお客様に美味しいと言っていただけるように日々精進いたしました。
- ケ. スタッフ教育
(ア) ナース会議、スタッフ会議、厨房会議、ドライバー会議を定期的を実施し、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するために話し合いを行いました。
(イ) 職員間で「報告・連絡・相談」を心掛けています。
(ウ) スタッフ一人ひとりが自分で考え、行動できるように必要な知識（個人情報保護、接遇マナー、倫理について、事故防止など）や介護技術の向上のための研修を年間研修計画に基づき実施致しました。
- コ. 関係機関・地域連携
地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携を密に図り、お客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めました。また、利用申し込みに関しても、スムーズにサービス開始ができるように迅速に対応しました。

《利用者数（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
12	12	10	9	6	5
10月	11月	12月	1月	2月	3月
5	5	6	7	8	8

● 認知症対応型通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. 認知症対応型通所介護計画の作成、生活指導（相談援助等）、機能訓練（日常動作訓練）、介護サービス（移動や排泄の介助、見守り等）、健康状態の確認、送迎、食事、入浴についてのサービスを提供いたします。また、ご希望に応じて、個別機能の向上や口腔機能向上のプログラムを実施します。お客様の生活状況などを踏まえて、お一人ずつオリジナルのプログラムを行っていきます。
- イ. 認知症対応型通所介護計画の作成にあたっては、要介護状態の維持・改善を目的に目標の設定をしています。お客様のご希望を尊重し、心身の状況や生活全般の環境に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができるよう支援いたします。そのため、ご家庭での生活に役に立ちそうな情報、ご家族の介護負担の軽減につながりそうな情報など、デイサービスでの様子を詳しくお知らせをしながら、必要に応じてお客様やご家族様からお話を伺い、よりよいサービス提供に役立てて参ります。
- ウ. サービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス・ボランティア団体等との綿密な連携を図ります。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

ア. 1割負担分

（要介護1）	1, 072円
（要介護2）	1, 188円
（要介護3）	1, 305円
（要介護4）	1, 422円
（要介護5）	1, 539円

2割負担（※一部対象：平成27年8月以降）

（要介護1）	2, 144円
（要介護2）	2, 376円
（要介護3）	2, 609円
（要介護4）	2, 844円
（要介護5）	3, 077円

イ. 加算

	（1割負担分）	（※2割負担）
入浴加算	55円	109円
個別機能訓練加算	30円	59円
口腔機能向上加算	164円	327円
若年性認知症利用者受入加算	66円	131円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	7円	13円
送迎減算（片道）	-52円	-103円
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	1か月のご利用単位数の1,000分の68に相当する単位数の料金	

ウ. 食費負担

650円

エ. キャンセル料

450円（食材料費相当）

《事業実施日数》 週 6 日（月曜日～土曜日）
（年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）

《提供時間》 9：40 ～ 16：45

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	4名
看護職員	6名（兼務6名）
介護職員	20名（常勤兼務2名非常勤兼務18名）
機能訓練指導員	6名（看護職員兼務）
調理員	6名（兼務）
ドライバー	3名（兼務）

《目標に対する取組状況》

お客様お一人おひとりの心身の特性や生活状況を踏まえ、自立支援、介護者の介護負担の軽減などの観点からサービスを提供を心がけました。サービスの提供にあたっては、サービス担当者会議等の検討により対応方針を細かく決定し支援を行うと

共に、ご利用の際の様子など細かく報告を行っています。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ア. さらなる取組み

- (ア) 少人数制でアットホームな雰囲気の日サービスを目指します。
- (イ) 個別機能訓練は計画書をもとに、お客様お一人ずつの目標達成を目指して、機能訓練指導員が個別に機能訓練を行っています。
- (ウ) お食事前には看護職員による嚥下体操、食後には歯磨き指導を行い、安全に美味しくお食事を召し上がって頂けるように取り組んでいます。
- (エ) 家族会を開催し、お客様のお過ごしの様子をご覧いただいたり、プログラム、お食事の紹介を行いました。通所介護に対する理解を深めて頂く貴重な機会となりました。

イ. 口腔ケアを行って頂き、口腔内の健康と嚥下能力の維持に努めていきます。

- (ア) 脳トレ、書道、折り紙、塗り絵など、お客様の心身の活性化につながるプログラムを充実させ、お客様に選択して頂き行いました。
- (イ) お客様個人の目標に合わせて外出（戸外機能訓練）や季節感を取り入れた行事など、機能訓練の要素を盛り込んだプログラムの提供を行いました。

ウ. 入浴

ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きました。入浴の際は、一人ずつスタッフが付き添いで誘導を行い、安全には十分に配慮します。車いすの方でも安心して入浴して頂けるように、入浴用のリフターを設置しています。

エ. 食事

- (ア) スタッフが栄養バランスを考えた献立を作成しています。毎月のテーマを決めて、季節の味覚を取り入れ手作りでボリューム満点の美味しい食事を提供いたしました。
- (イ) 誕生日週間は、おやつに近隣の和菓子屋さんからの注文や全国銘菓のお取り寄せなど、ひと味違う味覚を楽しんで頂きます。
- (ウ) 出張寿司、バイキング食などのイベント食を実施しました。

オ. スタッフ教育

- (ア) 定期的に、スタッフ会議を実施し、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するために話し合いや研修を行いました。
- (イ) 全員がチームワークを大切に「報告・連絡・相談」を意識し、業務にあたっています。
- (ウ) スタッフ一人ひとりが必要な知識や介護技術の向上のための研修を、年間研修計画に基づき実施致しました。

カ. 関係機関・地域連携

- (ア) 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携を密に図り、お客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めます。

《利用者数（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
178	194	170	187	196	183
10月	11月	12月	1月	2月	3月
194	186	164	171	185	218

以下、地域ケアプラザ事業実績評価との共通部分（区と協議の上、策定してください。）

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ア. 幅広く地域の相談窓口として 4 職種が協力・連携し、自主事業運営や地域へのアプローチ、個別相談の対応をしました。自主事業においては事業参加者数が平成 26 年度と比較すると 1 割ほど増えています。
- イ. 高齢・障がい・子育て・ボランティア・地域関係等々の各種会議に出席し、関係機関との連携を図り、所内にて情報を共有し、個別支援、団体支援に取り組みました。関係機関と顔の見える関係づくりが進んだことで共催事業として、わたぼうしカフェ（認知症カフェ）の立ち上げ支援、障がい者作業所との共催事業「たんぼぼのたね」など様々な事業を実施しました。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ア. 地域の現状把握、課題抽出のため、地域アセスメントを行い、アセスメントシートやマップなどで可視化し、4 職種で情報の集約を継続して行いました。
- イ. 地域の会合や事業に積極的に出向き、4 職種会議や報告書などで情報を共有しています。また、第 3 期地域福祉計画に向けた各地区支援チームの取り組み等も随時情報を共有しました。
- ウ. 介護予防事業、認知症啓発、障がい児者支援、地域住民の交流、人材育成を目的とした事業に連携して取り組みました。
- エ. 地域ケア会議の開催においては、4 職種の専門性を活かし。個別ケア会議から包括レベルの地域ケア会議に展開できるよう取り組みました。

3 職員体制・育成

専門職としてのスキルアップを図るため、各職員とも、法人内での研修、関係機関が主催する様々な研修に出席しました。また、ケアプラザの重点目標の達成に向けて、個々に業務目標を掲げ積極的に取り組みました。事業所内で個人情報の取り扱い等、法令順守を意識したルール作りを行い、職員一人一人が実践するよう努めました。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ア. 地域課題の解決に向けて関係機関との連携を図り、各種団体との共催による事業を実施しました。
- イ. ケアプラザまつりや異世代交流会、ボランティア交流会などを通して、関係機関をはじめ、地域住民、地域団体、障がい者施設、貸室利用団体の繋がり機会の充実を図り、福祉保健活動の推進に取り組みました。
- ウ. 第 3 期地域福祉計画を推進するための足がかりとして NVC（にこまちボランティアキャンプ）においてボランティアのネットワーク構築に取り組んでいます。

5 区行政との協働

- ア. 第 3 期地域福祉保健計画策定に向け、地域支援チームとして地区別懇談会等を通して地域活動の状況把握、課題の抽出、行動計画に取り組みました。また、全体計画においてはケアプラザ連絡会や各職種連絡会、NVC（にこまちボランティアキャンプ）等で、情報の共有や地域課題の解決に向け、区役所、関係機関と協働で取り組みました。
- イ. ケアプラザまつりや異世代交流会、ボランティア交流会などを通して、地域住民、地域団体、障がい者施設、貸室利用団体の繋がり機会の充実を図り、福祉保健活動の

推進に取り組みました。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ア. 地域団体と連携を深め、地域課題、社会資源等の情報収集に努めました。また、地域団体が運営する子育て支援事業、高齢者サロン、会食会等に出向き、活動状況を把握するとともに啓発、情報提供を行いました。
- イ. 自主事業参加者、貸室利用団体を対象に利用者アンケートを実施し、ニーズの把握、課題の抽出を行い、改善策を検討しました。
- ウ. 地域版広報紙「とべとべ通信」を発行し（4/年）、地域ケアプラザ及び地域包括支援センターの機能を周知、福祉保健の情報を提供するほか、地域活動を掲載し社会資源の周知、啓発を行いました。また、区の広報、掲示板、ホームページ（ケアプラザ、eネット探検隊）、チラシ等で事業の周知を行い地域に発信しました。新しい取り組みとして、地域の朝日新聞専売店の協力を経て、ケアプラザ事業のチラシを「読者参加型ミニコミ紙ちよこつとASAだより」に掲載し、毎月3100部を配布しました。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ア. 諸室の安全・衛生を保ち、快適な場の提供を行うため、調理器具、清掃用具、音響機器等備品の整備を行いました。また、稼働率向上のために空き室情報をホームページに掲載し広く情報を提供し効果を上げています。
- イ. 既存の活動団体や自主事業から発展し自主化した団体には福祉活動の機会を提供し、継続的な活動の支援をしています。ケアプラザまつりの模擬店出店や異世代交流会、高齢者支援事業、子育て支援事業、障がい者支援事業などの自主事業への協力のほか、施設や地域団体への協力等、福祉活動となる機会を提供し支援しています。

3 自主企画事業

- 地域ニーズをふまえ、エビデンスに基づいた事業展開するよう努めました。
- ア. 高齢者支援
地域包括支援センターと連携し、高齢者の居場所づくりや交流、介護予防の事業を継続して実施しています。また、中高年からの介護予防・体力維持向上、仲間づくりを目的とした事業の開催や地域での事業展開などで事業参加者の拡充に努めました。
 - イ. 子育て支援
第1子の出生率が高い西区の現状をふまえ、乳幼児親子の仲間づくりや不安・ストレスの解消を目的に0歳児親子を対象とした事業を継続して実施しています。未就園児親子を対象にした事業では、子育て支援拠点「スマイルポート」と連携し、情報提供・情報共有を行っています。
また乳幼児養育者への啓発として西消防署と連携し「パパとママのための救急講座」を実施しました。
 - ウ. 障がい児者支援事業
西区自立支援協議会と協働で余暇支援事業に取り組みました。また、西区高齢・障害支援課障害支援担当、地域活動ホーム「ガッツ・びーと西」と協働で障がいのある未就園児の親子を対象にした事業○△□（まるさんかくしかく）を実施し、繋がりをしました。
中途障がい者を対象にした事業「レッツ・プレイ」を開催し、中途障がい者の交流、リフレッシュに取り組みました。聴覚障がい者団体の高齢者に介護予防体操の普及啓

発を行いました。また、地域障がい者施設と協働で自主事業「おやじの時間」との交流会、「たんぽぽのたね」で障がい者交流を図っています。

エ. 人材育成

介護予防ボランティア講座から自主化したグループ「フルーツばすけっと」を継続して後方支援しています。子育て支援事業や地域子育てサロン、西区自立支援協議会余暇支援事業のほか、保育園、わたぼうしカフェ（認知症カフェ）へ手作り品を提供し福祉活動に取り組みました。また、自主事業参加者に声かけをして積極的に運営の担い手となるよう働きかけをしています。

回想法勉強会を継続し、介護予防に携わる地域住民の発掘、育成に努め、参加者が増えています。

オ. 地域住民の交流

ケアプラザ祭りや異世代交流事業を継続して実施しています。

次世代を担う団塊の世代の仲間づくり、地域デビューのきっかけづくりとして「アクティブシニア」事業をシリーズで開催しました。（料理、ウォーキング、音楽）また、西区4ケアプラザ共催事業「けあぷらっと歩こう1万歩」を実施し、中高年層に発信しました。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

ア. 事業から自主化したグループ「フルーツばすけっと」を支援し、自主事業や保育園、障がい者施設、地域団体への協力など活動の場を提供し福祉活動を継続・発展するよう働きかけました。また、貸室利用団体等、既存の活動団体に活動の場を提供し、福祉活動に繋がるよう支援しました。

イ. 「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」を実施し、高齢者のボランティア活動推進に努めました。（7月より毎月実施）

ウ. 団塊世代を対象とした自主事業の参加者に福祉活動の啓発をして新しい人材の発掘に取り組みました。

エ. ボランティア感謝会&交流会を開催し、ボランティア活動の意欲向上、ボランティア間の交流、ネットワークづくりを行いました。

オ. 西区ボランティアセンターと連携し、ボランティアの調整を行っています。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ア. 3職種の専門性を活かし、関係機関との連携や地域情報も住民に把握しながら、総合的・包括的に相談対応しています。
- イ. 個別支援について、所内検討・区役所との定例カンファレンス・個別カンファレンスを実施し、ケースによっては、自主事業につなげ地域活動交流と連携を図っています。今年度は、障がいのあるご家族のケースカンファレンスが多く、特に障がい関係の機関等との連携が図れました。
- ウ. 総合相談窓口としての啓発・周知については、継続して実施しています。

地域包括支援ネットワークの構築

- ア. 社会資源の実態把握・情報収集・見直しを4職種で情報交換しながら整理、更新しました。
- イ. 区役所・区社協・西区医師会・認知症初期集中支援チーム・介護保険事業者等の会議に出席しました。
情報交換、情報共有を行いネットワーク構築に取り組みました。
- ウ. 地域アセスメントシートを活用し、地域の現状を確認し、地域ケア会議(包括レベル、個別レベル)を開催しました。
地域包括ケアシステムの構築を図りました。

実態把握

- ア. 統計資料や四半期報告書などから地域特性などの実態把握を継続して実施しています。地域アセスメントシートの見直しを、4職種にて実施しています。
- イ. 利用者アンケートや事業参加者、民生委員・関係機関などから直接意見を伺い、事業企画・運営を行いました。

2 権利擁護

権利擁護

- ア. 地域住民への権利擁護啓発事業として、区役所・区社会福祉協議会・他包括と共催にて「人生これから講座」を実施しました。
障がい児者への権利擁護啓発(成年後見制度啓発)事業を、ネクサスと共催にて実施しました。
- イ. 個別相談について、関係機関との連携(個別カンファレンスなど利用しながら)を図りました。
ケアマネジャーなどからの相談については、権利擁護の視点を意識しながら助言などをいたしました。
- ウ. 権利擁護サポートネットに参加し、自分自身の権利擁護視点や知識を磨き、相談援助の場面で活かしています。
- エ. 自主事業・食事会などで、消費者被害に関する情報提供をおこないました。

高齢者虐待

- ア. 早期発見・防止に向けて、区役所・区社会福祉協議会・他包括と共催にて、通所介護事業へ出前講座を実施しました。また、企業への啓発講座にも協力しました。
- イ. 介護者の集いを開催し、介護者支援を行いました。個別相談やケアマネジャーを通して、情報提供を行い周知をしました。
- ウ. 虐待事例について、支援チームとして協働にて対応しました。

認知症

- ア. 認知症サポーター養成講座を地域住民向け、一般企業向けに実施しました。(1月・2月も開催)また、キャラバンメイトの推薦を行いました。
- イ. あけぼの会との共催にて介護者の集いを実施し、介護者支援を行いました。また、個別支援においても、関係者同士の連携が図れるよう、支援しました。
- ウ. 4月オープンわたぼうしカフェ(認知症カフェ)の後方支援を実施しています。(広報・運営相談・当日の相談対応など)
- エ. 若年認知症の方への支援への取り組みについては、平成28年度以降も検討していきます。
- オ. 認知症初期集中支援チームとの連携を図りました。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

- ア. 9月末までに基本チェックリストを52名に実施しました。該当者は12名でした。該当者のうち3名は介護保険申請、5名は自主事業の参加や町内会の役員などを行っています。残りの4名は元気づくりステーションに継続して参加されています。
- イ. 事業や元気づくりステーションなど欠席されやすい方へは、他の参加者の協力を得て参加するよう呼びかけて頂いたり、ご様子確認の連絡、広報紙などの送付を行いました。

介護予防ケアマネジメント力

- ア. ご本人の主体としての意欲を引出し、目標指向型のケアマネジメントの助言をしました。
- イ. お互いの理解や連携を深める事を目的に第2地区民生委員(6名参加)とケアマネジャー(15名参加)の交流会を実施しました。独居・物忘れの方等介護保険サービス(他、公的サービス)では補えない事や連休中の事について話があたり、課題を共有する機会になりました。
- ウ. 介護予防プランの作成のスキルアップ研修を実施(28年1月)しました。今後も自立支援の考え方に基づいた計画書の作成を行います。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ア. 様々な場面で包括支援センターの活動の周知を図りました。地域に積極的に出向き、適切な連携ができる体制作りを行いました。
- イ. 地域住民、関係団体、ケアマネジャー、介護保険関係者、医療関係者、警察、消防署、企業などの各関係団体が連携できる仕組み作りのため、包括レベル、個別レベル(今年度は、認知症、一人暮らしの方)の地域ケア会議を開催しました。
- ウ. ケアマネジャー、民生委員の交流会を開催しました。会の中で情報を共有し、地域課題を一緒に考え、意見交換ができるように支援を行いました。

医療・介護の連携推進支援

- ア. 在宅医療相談室運営事務会議、介護医療連携推進会議、認知症初期集中支援チーム会議等へ出席し、区役所、包括支援センター、医療関係者との相互連携に努めました。
- イ. 医療、介護サービスの必要な方に、ケアプラザの協力医に相談し支援を行いました。
- ウ. エリアの医療情報を見直して、相談業務に生かしました。
- エ. MSW・ケアマネジャー・包括支援センターの交流会を4包括共催で開催し、相互理解を深め今後の連携強化に役立てました。

ケアマネジャー支援

- ア. 困難ケースの対応には特に丁寧に支援を行い、関係者と連携を密に対応しました。個別の支援から見えてきた課題は、地域ケア会議等で様々な視点から検討し、その後の支援に役立てました。
- イ. ケアマネサロンは、年々参加者も増えています。区内のケアプラザと連携を図り、研修や交流会などを実施し、ケアマネジャーの質の向上を図る支援をして行いました。専門職としてのスキルアップを図るため、対人援助スキルアップ講座、傾聴講座を開催しました。
- ウ. ケアマネ研究会と協力し研修会を開催しました。ニーズを把握するために研修前後のアンケートを行い、今後のネットワーク構築に生かしました。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ア. 個別レベル、包括レベルの地域ケア会議、カンファレンスを開催しました。様々な個別の課題を検討し、その中から共通する課題を抽出し、4職種にて包括レベルの地域ケア会議の開催を行いました。関係機関との情報交換、協力体制の確保により課題解決に向けた取り組みを行うことができました。今後も継続して、取り組みを行います。
- イ. 対人援助スキルアップ講座、傾聴講座、回想法勉強会を開催し、各種機関、専門職のスキルアップ、ボランティアの育成を図る取り組みを行いました。

介護予防事業

介護予防事業

- ア. 食事会・体操教室・地区のお祭り等にて現状の把握に努め、介護予防の必要性や口腔体操等実施しました。特に各地区で熱心に継続されているラジオ体操を「西区介護予防講座」にて「きちんとラジオ体操」と題し、体操指導員や愛好者を目的に体操の基礎知識の振り返りを実施しました。参加者は24名でした。
- イ. 西区介護予防講座を戸部コミュニティハウスで実施（9～12月）しました。今後も継続したいとの参加者の意向により28年1月より自主活動となりましたので、後方支援に努めています。
- ウ. 西前コミュニティハウスで実施している元気づくりステーションは、9月より参加者が主体となる自主活動期となりました。参加者数は毎回18名前後です。こちらについても後方支援に努めています。みなとみらい地区は区の保健師と連携を図り、お祭りなどのイベントや、マンション自治会ごとの体力測定等の支援を行いました。

その他

平成27年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名：戸部本町地域ケアプラザ

平成27年4月1日～平成28年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	認知症対応型 通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	19,220	23,787	149					
	介護保険収入				10,084	18,157	79,889	3,277	34,882
	その他・雑収入	454	184			3	1,841		
	指定管理料戻入分	-513	-137						
	認定調査					441			
	原案作成委託料				1,133				
	食費収入						5,763	295	1,455
	収入合計(A)	19,161	23,834	149	11,217	18,601	87,493	3,572	36,337
支出	人件費	11,694	23,123		1,296	19,131	59,408		21,515
	事務費	3,867	3,008		1,103	2,045	12,142		4,187
	事業費			149					
	管理費	7,162	1,907		0	0	6,425		1,760
	その他						204		91
	施設使用料相当額						2,973		1,017
	居介支委託分				5,542				
繰入金支出						9,913		702	
	支出合計(B)	22,723	28,038	149	7,941	21,176	91,065		29,272
	収支 (A) - (B)	-3,562	-4,204	0	3,276	-2,575	0		7,065

平成27年度 自主事業報告書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防コーラス にこにこ隊	目的：交流の場の提供・仲間づくり・介護予防 内容：介護予防コーラス	毎月第2・4月曜日 (全23回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防コーラス『歌の広場』	目的：介護予防・仲間づくり・交流の場の提供 内容：介護予防コーラス（童謡・唱歌など）	毎月第3火曜日 (全13回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやじの時間	目的：地域の男性の居場所づくり・介護予防・ボランティア育成 内容：中高年の男性の居場所作り、ボランティアの育成、介護予防。	毎月第4火曜日 (全12回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア講座 はじめの一歩を始める前に	目的：福祉活動の啓発・人材育成・よこはまシニアボランティアポイントの普及 内容：ボランティア講座・ボランティアの活動紹介・よこはまシニアボランティアポイント登録説明会	平成27年5月～平成28年3月 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで遊ぼう	目的：子育て支援・乳幼児親子の交流の場の提供 情報提供 内容：プレイルームの解放、ミニ企画の実施（リトミック、体操プログラムなど）	毎月第2・4木曜日 (全23回)

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遅起きラジオ体操in石崎川公園	目的：介護予防・健康増進・異世代交流 内容：石崎川公園にてラジオ体操を実施	毎週土曜日 (全46回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族介護者のつどい	目的：家族介護者同士の交流の場の提供 内容：介護者同士の話し合い・情報交換・講座など実施しながら親睦・介護の情報提供を行う	不定期 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆっくりフラダンス ロケラニ	目的：ケアプラザの周知・ニーズ把握・介護予防 内容：フラダンスを通しての介護予防	毎月第1・3水曜日 (全23回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談会	目的：健康・介護等の出張相談。ケアプラザの周知 内容：藤棚らいぶステーションでの出張相談会（6回）と地域のお祭りなどでの健康相談の実施。	全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉用具相談 ・展示事業 「転ばぬ先の杖」	目的：効果的に福祉用具を利用することにより、介護予防に繋げる。福祉用具相談の充実を図る。 内容：福祉機器の展示・相談・紹介	不定期 全7回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コミュニティーキッチン5	<p>目的：異世代交流 障がい者理解</p> <p>内容：支え合い連絡会から発展した異世代交流会（会食会）</p>	平成26年8月27日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキングinみなとみらい	<p>目的：みなとみらい地区での介護予防・健康増進・住民同士の交流</p> <p>内容：ノルディックウォーキング</p>	毎月第2・4土曜日 (全19回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
らくらく健康ストレッチ	<p>目的：交流の場の提供・仲間づくり・介護予防</p> <p>内容：ストレッチ体操</p>	毎月第1・3金曜日 (全18回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手打ちラーメンを作ろう	<p>目的：交流の場の提供・仲間づくり 福祉活動団体の活動の場の提供</p> <p>内容：手打ちラーメン作りと試食</p>	平成28年8月2日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>目的：認知症の理解と啓発・ケアプラザの周知・認知症サポーターの育成</p> <p>内容：地域住民向け・友愛会のメンバー向けに認知症の理解や啓発の為の講座</p>	全3回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
市民公開講座・ 無料相談会 相続と遺言講座	<p>目的：権利擁護啓発</p> <p>内容：コスモスサポートセンター・他ケアプラザとの共催にて、相続と遺言の講座と無料相談会</p>	平成27年9月 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第13回戸部本町 地域ケアプラザ まつり	<p>目的：交流の場の提供・ボランティアの育成・各団体の交流支援</p> <p>内容：模擬店・演技発表・健康づくりコーナー・こども交流コーナー など</p>	平成26年11月22日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい児者のための 成年後見講座	<p>目的：権利擁護啓発・関係機関との連携</p> <p>内容：ねくさす・リーガルサポートとの共催にて、障がい児者対象の成年後見講座と相談会</p>	平成27年10月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会 &交流会	<p>目的：ボランティアニーズの把握・交流の場の提供 仲間作り支援</p> <p>内容：ケアプラザにボランティア登録してくださっている方々を対象とした会食・交流会</p>	平成28年3月6日 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児者余暇 支援事業	<p>目的：障がい児者余暇支援 ボランティアや地域の方々と共に様々な経験する</p> <p>内容：夏まつり・餅つきの実施</p>	平成27年8月 平成28年1月 全4回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
中途障がい者支援事業 レッツ・プレイ	目的：中途障がい者の余暇支援・居場所づくり 内容：wiiを使ったゲームや外出、調理	毎月1回 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい児余暇支援 ○△□	目的：障がい児や病気のある未就学児親子の仲間づくり。 情報交換・情報提供。関係機関との連携。 内容：西区役所・ガッツビーと西と共催にて実施。親子の遊び場と交流、情報提供	平成27年5月16日 9月12日 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遅起きラジオ体操 in みなとみらい	目的：健康増進・介護予防・異世代交流・ケアプラザの周知 内容：高島中央公園でのラジオ体操	毎月第1日曜日 (全11回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
回想法勉強会	目的：ボランティアの育成 内容：回想法実施による勉強会	毎月1回 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	目的・エリアのケアマネジャーの質の向上、スキルアップ 内容・ケアマネジャーへの研修会の開催、企画、運営	不定期 全8回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママ友倶楽部	目的：0歳児親子を対象として、仲間づくり、育児不安、ストレスの解消、情報交換 内容：ベビーマッサージ・産後ママのボディシェイプ	毎月第1・3火曜日（全22回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はり切りカフェ	目的：高齢者の閉じこもり防止し外出の機会を提供する。脳の活性化、介護予防。地域住民の交流、仲間づくり。 内容：高齢者が交流を図りながら手芸等で手指を使い介護予防をするサロン。個別相談等に対応する機会の提供	毎月第2水曜日（全15回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	目的：介護予防・権利擁護啓発・ケアプラザの周知・関係機関との連携強化 内容：地区社協食事会・老人会・ふれあい会などに出向き介護予防や権利擁護・認知症等についての講話や体操・レクリエーションの実施	全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパとママのための救急講座	目的：乳幼児養育者への情報提供 内容：西消防署と共催事業。講師を招き、情報提供	平成27年7月4日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
傾聴講座	目的：ボランティア育成・支援者のスキルアップ 内容：傾聴講座	平成27年6月18日 全1回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いくつになっても女子力アップ講座	目的：中高年の健康維持増進・ケアプラザ周知 内容：セルフケアについての講座	平成27年6月15日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わたぼうしカフェ 認知症カフェ支援	目的：認知症啓発・認知症の方と家族の支援 内容：西区在宅介護者の会「あけぼの会」が主催するわたぼうしカフェの後方支援にて、個別相談や地域情報提供のために対応する	毎月第3土曜日 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
早稲田大学グリーンクラブOB わいわいクラブ 初夏のコンサート	目的：音楽を通しての地域住民交流・高齢者の外出の場・ケアプラザ周知 内容：早稲田大学OBわいわいクラブによる男性合唱団コンサート	平成27年7月10日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾① 手作りグラノーラ	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：グラノーラ作り、試食、交流	平成27年5月27日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾② スパイスから作る本格派カレー	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：カレー作り ボランティア活動の啓発	平成27年6月16日 全1回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾③ 手作り錦松梅を作る	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：錦松梅作り	平成27年10月21日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ホリデーパパのおまかせクッキング	目的：子育て世代の父親の仲間づくり、家事参加 内容：調理、試食	平成27年9月6日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
レッツ・シング	目的：中高年の仲間づくり・生きがいづくり・ケアプラザの周知・新規事業参加者の獲得 内容：ゴスペルを通して地域住民の交流を図り、ストレスの解消	第2、4水曜日 全22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクティブシニアのはりきりクッキング	目的：団塊世代の仲間づくり、地域デビュー 備えておくべき知識の学習 内容：地域講座、健康づくり講座、調理、ボランティア講座	平成27年9月・10月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉教育	目的：小中学生への福祉教育 平沼小学校 平沼フェスティバル 内容：西区社会福祉協議会との共催にて、小中学生への福祉教育・高齢者疑似体験	平成27年7月11日 全1回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾⑤ 手作り味噌を作ろう	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：味噌作り	平成28年1月20日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾⑤ 手作り味噌を作ろう2	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：味噌作り 追加講座	平成28年2月10日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
たんぼぼのたねクリスマス交流会	目的：地域作業所との連携・関係づくり 内容：無限夢工房の女子サークルたんぼぼのたねと障害分科会メンバーとの交流	全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 きちんとラジオ体操	目的：健康維持増進 介護予防に資する活動の育成・支援 ケアプラザ周知 西区介護予防講座2015の参加のきっかけづくり 内容：ラジオ体操の基本 効果的な方法を学ぶ	平成27年5月29日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 らくらく健康ストレッチ	目的：介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：介護予防の必要性、ロコモティブシンドロームの予防、認知症予防	平成27年12月～ 平成28年2月 第1・3金曜日(全6回)

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 歯の健康相談	目的：介護予防に資する活動の育成・支援 介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：口腔指導・口腔体操などの個別相談	平成27年9月～12月 第1・3木曜日 全8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 元気サロンin戸部コミハ	目的：介護予防に資する活動の育成・支援 介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：戸部コミュニティハウスを利用した介護予防講座	平成27年9月～12月 第1・3木曜日 全8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者虐待予防 出前講座	目的：虐待の早期発見・予防の啓発 内容：事業所や企業へ出前にて虐待予防の講座を実施する	全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾④グレナデ ンシロップ	目的：中高年の仲間作り・生きがいをづくり ケアプラザの 周知 新規事業参加者の獲得 内容：美容と健康に良いと注目されているザクロのシロ ップを手作りする 講師 田澤 寿美子氏	平成27年12月10日 全1回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクティブシニアのそだ鎌倉へ行こう	目的：中高年の仲間作り・生きがいづくり ケアプラザの周知 新規事業参加の獲得 内容：紅葉シーズンの鎌倉散策 北鎌倉～鎌倉まで天園コースのトレッキングで健康づくりと交流を図る	平成27年12月6日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浜ろう高齢者部 介護予防体操	目的：障害者支援 介護予防の啓発 内容：貸室利用団体である浜ろう高齢者親睦会と共催で、聴覚障害の高齢者を対象に介護予防体操をする	全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療ソーシャルワーカー・ケアマネジャー・地域包括支援センター交流会	目的：医療・介護の連携 内容：病院SMWとCMとの連携	平成27年7月16日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
対人スキルアップ講座	目的：対人援助のスキルアップ 内容：傾聴講座、傾聴実習	全4回

平成27年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく明るく元気サロン	目的：元気づくりステーションの後方支援 内容：傾聴講座、傾聴実習	全24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアぶらっと歩こう一万歩	目的：健康づくり 団塊世代への発信 内容：地域福祉保健計画の推進 健康スタンプラリー ウォーキングポイント事業の推進	全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクティブシニアのMucicHouse	目的：中高年の仲間作り・生きがいつくり ケアプラザの周知 新規事業参加の獲得 内容：団塊世代の音楽を通じた交流 楽器の演奏 ほか	平成27年9月～ (全5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第2地区民生委員 児童委員協議会 とケアマネ ジャーとの交流会	目的：地域ネットワークの構築 内容：会食会・交流会	平成27年4月11日 全1回

平成27年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
介護予防コース 「にこにこ隊」	高齢者	23,136	23,136	0	22,272	864	
	416名						
	なし						
介護予防コース 「歌の広場」	高齢者	22,272	22,272	0	22,272	0	0
	202名						
	なし						
おやじの時間	地域住民	5,282	5,282	0	0	2,482	2,800
	119名						
	なし～200円						
遅起きラジオ体操 in石崎川公園	地域住民	28,560	28,560	0	0	0	28,560
	556名						
	なし						
家族介護者のつどい	地域住民	24,288	24,288	0	0	21,728	2,560
	25名						
	なし						
出張相談会	地域住民	1,460	1,460	0	0	1,460	0
	47名						
	なし						
福祉用具相談・展示事業 転ばぬ先の杖	地域住民	8,750	8,750	0	0	8,750	0
	名						
	なし						
ノルディックウォーキング inみなとみらい	地域住民	71,812	41,512	30,300	50,112	15,450	6,250
	148名						
	300円						
認知症サポーター養成講座	地域住民	730	730	0	0	730	0
	87名						
	なし						
障がい児者のための 成年後見制度講座	障がい児者	0	0	0	0	0	0
	99名						
	なし						
遅起きラジオ体操 inみなとみらい	地域住民	6,720	6,720	0	0	0	6,720
	67名						
	なし						
ケアマネサロン	ケアマネジャー	16,705	16,705	0	16,705	0	0
	225名						
	なし						
回想法勉強会	地域住民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	59名						
	なし						
出前講座	地域住民	1,460	1,460	0	0	1,460	0
	17名						
	なし						

平成27年度 自主事業収支報告書

傾聴講座	地域住民	11,137	11,137	0	11,137	0	0
	27名						
	なし						
わたぼうしカフェ	地域住民	0	0	0	0	0	0
	218名						
	なし						
医療ソーシャルワーカー・ ケアマネジャー・地域包 括支援センター交流会	ケアマネジャー	0	0	0	0	0	0
	63名						
	なし						
市民公開講座「相続と遺 言」講座と無料相談会	地域住民	130	130	0	0	130	0
	65名						
	なし						
対人援助スキルアップ講 座	地域住民	40,000	11,000	29,000	40,000	0	0
	48名						
	なし						
第2地区民生委員児童委 員協議会とケアマネ ジャーとの交流会	民生・ケアマネ	6,597	6,597	0		6,597	0
	48名						
	なし						
楽しく明るく元気サロン	高齢者	0	0	0	0	0	0
	471名						
	なし						
たんぽぽのたね クリスマス交流会	障がい者	5,354	854	4,500	5,354	0	0
	8名						
	なし						
高齢者虐待予防出前講座	事業者	0	0	0	0	0	0
	127名						
	なし						

平成27年度 自主事業収支報告書

ゆっくりフラダンス ロケラニ	地域住民	138,414	70,914	67,500	128,064	0	10,350
	225名						
	300円						
コミュニティーキッチン5	地域住民	42,984	26,384	16,600	11,136	29,608	2,240
	83名						
	200円						
らくらく健康ストレッチ	地域住民	98,100	46,100	52,000	90,000	0	8,100
	260名						
	200円						
手打ちラーメンを作ろう	地域住民	18,256	18,256	0	8,000	10,256	0
	22名						
	500円						
いくつになっても 女子力UP講座	地域住民	5,568	2,568	3,000	5,568	0	0
	15名						
	なし						
13回戸部本町地域ケアプラ まつり	地域住民	151,401	151,401	0	0	80,485	70,916
	472名						
	なし						
ボランティア感謝会 & 交流会	ボランティア	45,968	45,968	0	5,568	38,216	2,184
	25名						
	なし						
障がい児者暇支援事業	障がい者	8,058	8,058	0	0	8,058	0
	59名						
	なし						
中途障がい者支援事業 レッツ・プレイ	中途障がい者	0	0	0	0	0	0
	0名						
	100円						
障がい児余暇支援 ○△□	障がい児と保護者	0	0	0	0	0	0
	31名						
	なし						
はり切りカフェ	高齢者	38,155	13,755	24,400	8,568	29,587	0
	244名						
	100円						
初夏のコンサート	地域住民	20,238	20,238	0	15,000	5,238	0
	48名						
	なし						
大人のチャレンジ塾① 手作りのグラノーラ	中高年	15,568	9,568	6,000	5,568	10,000	0
	12名						
	500円						
大人のチャレンジ塾② スパイスカレー	中高年	19,858	3,858	16,000	5,568	14,290	0
	16名						
	500円						
大人のチャレンジ塾③ 錦松梅を作ろう	地域住民	11,568	5,168	6,400	5,568	6,000	0
	15名						
	800円						

平成27年度 自主事業収支報告書

大人のチャレンジ塾④ グレナデンシロップを作ろう	地域住民	20,568	7,568	13,000	5,568	15,000	0
	13名						
	800円						
大人のチャレンジ塾⑤ 手作り味噌を作ろう	地域住民	21,568	8,568	13,000	5,568	16,000	0
	13名						
	800円						
大人のチャレンジ塾⑤ 手作り味噌を作ろう2	地域住民	13,568	5,568	8,000	5,568	8,000	0
	13名						
	800円						
ホリデーパパの おまかせクッキング	男性	15,815	10,815	5,000	5,568	10,247	0
	5名						
	1000円						
レッツ・シング	中高年	245,014	144,514	100,500	245,014	0	0
	201名						
	500円						
アクティブシニアの はりきりクッキング	団塊世代	73,272	38,272	35,000	22,272	51,000	0
	38名						
	500円						
アクティブシニアの そうだ！鎌倉へ行こう	団塊世代	3,790	2,890	900	0	3,230	560
	8名						
	なし						
ボランティア講座 よこはまシニアボランティアポ イント登録研修会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	28名						
	なし						
けあふらっと歩こう1万歩	地域住民	0	0	0	0	0	0
	4名						
	なし						
浜ろう高齢者部親睦会 「介護予防体操」	障がい者	0	0	0	0	0	0
	22名						
	なし						
アクティブシニアの Music House	中高年	0	0	0	0	0	0
	58名						
	なし						
みんなで遊ぼう	未就園児・保護者	71,152	57,952	13,200	48,976	7,776	14,400
	355名						
	0～300円						
ママ友倶楽部	0歳児・保護者	142,870	96,970	45,900	129,070	0	13,800
	281名						
	300円						
パパとママのための 救急講座	乳幼児養育者	0	0	0	0	0	0
	20名						
	なし						